

「あは♡だめより僕うゝ♡ しらないお婆さんに付いて行ったりしちゃゝ♡
そんな悪い子はお婆さんが搾り尽して殺してあげるからねゝ♡」

「あひいゝゝゝ らゝ らめえゝ♡」

「らめじゃないの、僕は悪い子だからこうやって食べられるのよゝ♡
ほらほらゝ♡」

「あひいゝゝゝ♡」

お婆さん淫魔にとつて貧民街はお気に入りの場所です。明日の食べる物も
事欠く貧民街で暮らす人達は食べ物をちうつかせればスグに釣れるからです



「あん♥おちんちんぴくぴくしてきたわ♥ もう漏れちゃうの？
出しちゃうの？ おばさんの中にぴゅつぴゅとおちんぽミルク出しちゃうの？」

「ふあああ〜／＼ ど、どいてえ〜／＼ な、なにか…、もれちゃうう〜／＼」

「エッチで、早漏で、初めてなの？ 本当に悪い子…♥
ほら、おばさんでイっちゃいなさい♥」

「あつ♥」

空腹で食べ物に釣られた男の子に、淫魔から逃れる力などあろうはずが
ありません。そのまま成す術も無く漏らしてしまいました



「あ♥ ああああああー♥」

「あは♥ きたあ♥ 僕の青臭いセーシ♥ 奥にびゅつて……♥」

「お、おおお♥ おお——♥」

男の子の初めての射精と共に淫魔も思いつ切り吸い上げます。
激しい絶頂の快楽に男の子は頭が真っ白になってしまいました



「んふふ♡ぴゅくん、ぴゅくんっておばさんのおまんこの中に僕のセーシが、命が流れ込んで来るわあ♡」

「お♥ お♥ おいっぺん♥」

「さあ、僕♥おばさんの中にぜえくんぶ漏らしてしまいなさい♥」

「おお♡
らめえ♡
らめえ♡
ひ、ひぬ♡」

淫魔の膣内で射精した男の末路は確定しています。そのまま精子と共に命を漏らし続け絶命してしまうのです。それでも必至に、だけど弱弱しく身をよじる男の子の姿におばさんは嗜虐心と母性がきゅんきゅんしてしまします



「そうよ♡僕はおばさんにお漏らしして死んじやうんだよ♡
このまま気持ち良く死んじやいましょうね♡」

「らめ♡…らめ♡…らめ♡…」

「諦めておばさんのおまんこで死んじやいなさい♡」

「らめ♡…らめ♡…らめ♡…」

こうして食べ物に釣られ、不用心におばさんの家に付いて行つた貧民街の男の子は、おばさんに捕食されてしまいました。END

